

写真提供：中田周二

# 小田急 3100 形 NSE

初期車 冷房強化前第2次改修後 1/80 16.5mmゲージ プラスチック製完成品

## 2020 年春発売予定

小田急電鉄株式会社商品化許諾申請中

初期車（1～2次車）の1968年頃の姿をお求めやすいプラスチック製完成品にてモデル化いたします。

3100形は各編成毎に製造会社、時期による差異が多く、特に第1～第4編成の1・2次車と第5～第7編成の3次車では喫茶コーナーの窓の有無など大きく異なります。

モデルは1・2次車の冷房強化前の時代の姿で鋼体の基本形は日車製車輜を基本とし屋根上のベンチレーター位置と数、形状、スカート部のパネルの数など、ある程度ユーザーのお好みに選択できるように設計を進めています。

### 🔴 セット内容・価格

EI0011	小田急3100形「NSE 冷房強化前フルセット」(限定)	予価147,500円+税
EI0021	小田急3100形「NSE 冷房強化前基本6輛セット」	予価81,500円+税
EI0031	小田急3100形「NSE 冷房強化前増結5輛セット」	予価66,000円+税

車体：プラスチック製 専用動力にて連接台車 2M9T にて走行 パンタグラフ：金属製

連接ホロ部は軟質樹脂にて再現予定 ヘッドマーク複数付属で交換可能 前照灯・尾灯・運行表示灯点灯

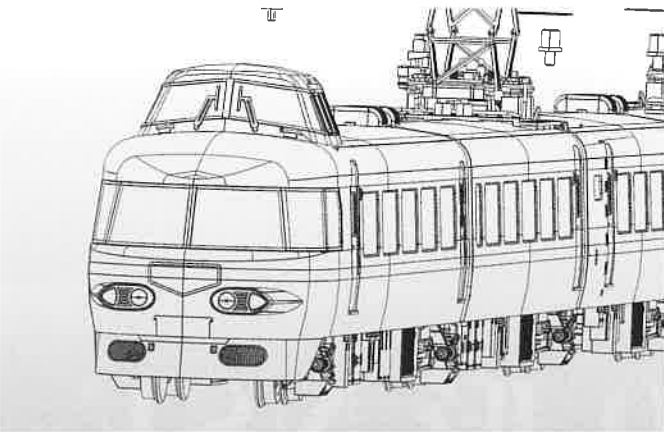
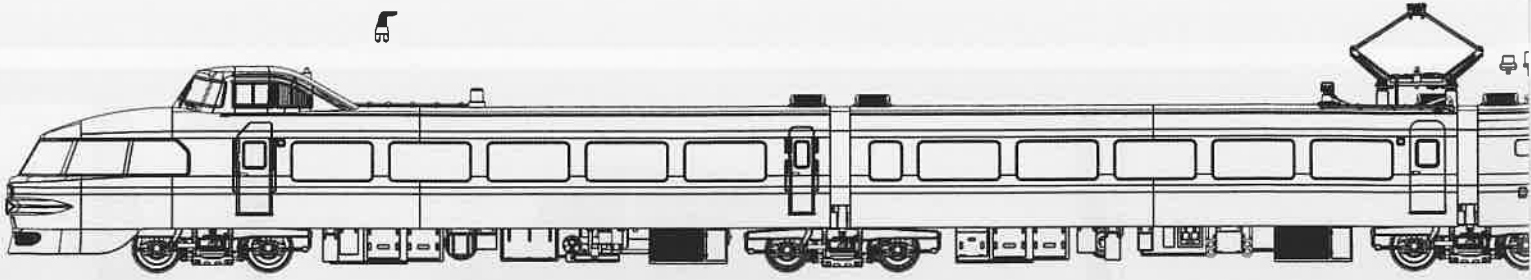
前面スカート部小パネル、臭気抜き、換気扇、アンテナ、信号炎管など別パーツにて選択式

初回限定の11両フルセットは基本と増結セットを同時収納できる専用パッケージでお届けします。

#### 【編成例】

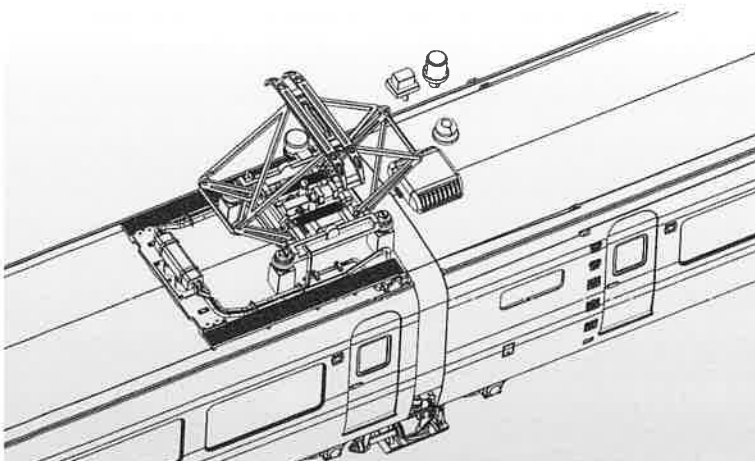
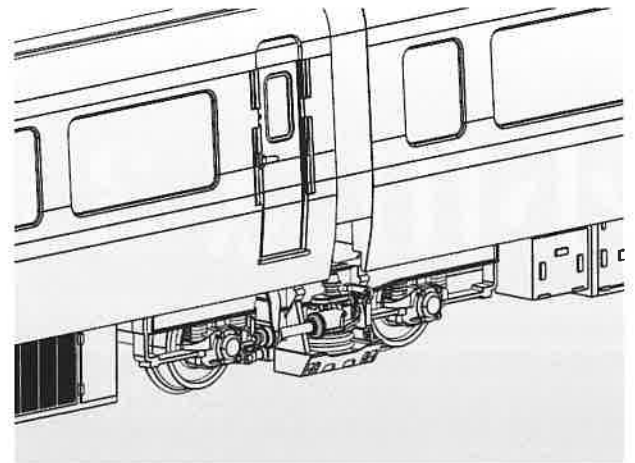


※M車の号車設定、セット内容が変更になる可能性がございます

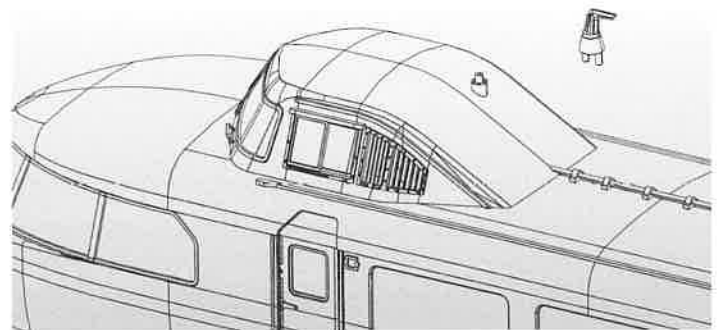


先頭部分の形状は屋根部分のアーチは図面上ではもっと曲面が強いものの、製造時に運転席からの視界を改善する為に曲面をそぎ落としたという逸話がありこの部分が各製造会社ごとの鋼体の特徴となっています。また、前照灯はこの当時、非点灯での運用も多かったので消灯スイッチを設置、お好みで前照灯・尾灯ともに点灯、前照灯消灯・尾灯のみ点灯のいずれかを選択できるようにしています。

車体の接続部分は軟質樹脂にてホロを再現、外見と運転性能の両立を目指します。台車も一部の台車の車輪径が異なるという実車の特徴もしっかりと再現しています。集電は両軸から、動力台車は軸受け集電で耐久性も考慮、さらに安定通電性能を得る為に通電式カブラーにて連結いたします。



パンタグラフ自体も実車ではバリエーションがありますが横梁の付いたタイプを選択、パンタまわりは配管類を別パーツにて精密に再現、ベンチレーター類は複数のタイプからお客様のお好みで選択できるようにいたしました。



無線アンテナは2種付属、取り付けなければ登場時の予備工事のみの時代を再現できます。信号炎管も別パーツで未装備時代も再現できるようにしておきました。

エンドウ製品のお求めは全国の有名模型店、直営店モデルプラザ・エンドウでお求め下さい。

日本鉄道模型連合会会員

## 株式会社 エンドウ

〒196-0021 東京都昭島市武蔵野2-9-41  
TEL.042(544)8011(代) FAX.042(544)8014  
<http://www.mr-endo.com>